

令和3年度当初予算（案）の概要

神 崎 町

～ 一般会計 26億7,600万円 前年度比2.3%減 ～

1. 当初予算のポイント

予算規模

- 令和3年度一般会計当初予算（案）の総額は、26億7,600万円で、前年度比2.3%（6,200万円）の減となりました。
- これは、役場庁舎及び神崎ふれあいプラザの非常用発電設備の設置工事の完了による事業費の減が主な要因です。

予算編成方針

- 「神崎町第5次総合計画・前期基本計画」における初年度として、計画の達成に向けて着実な推進を図ること
 - ただし、計画推進の継続性が重要であることから、確保できる財源に応じた予算規模とすること
 - 予算配分の硬直化を防ぐ観点から、前年同様「ゼロベース積上げ方式」とし、更に新型コロナウイルス感染症の影響による例年以上の厳しい財政状況を踏まえ、真に必要な経費を精査すること
- を基本的な考え方として、令和3年度当初予算を編成しました。

予算の特徴

限られた財源の中でも、『新型コロナウイルス感染症対策』と『地域福祉の向上』に重点的に配分し、

- ◇ 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- ◇ 子ども生活支援金や小規模事業者支援金の給付など、新型コロナウイルス感染症に係る経済対策
- ◇ 子育て支援費の給付や保育料無償化に伴う幼稚園入所者への給付事業などの予算を計上しました。

2. 歳入予算

〔歳入内訳〕		(前年度比)
町 税	6 4 1, 0 0 1 千円	(△ 8.2%)
地方譲与税	2 9, 1 0 0 千円	(△ 1.4%)
各種交付金	1 7 9, 3 0 0 千円	(+ 10.5%)
地方交付税	9 4 4, 0 0 0 千円	(+ 2.2%)
分担金・負担金, 使用料・手数料	4 4, 3 5 8 千円	(△ 3.2%)
国庫支出金	2 0 4, 0 7 5 千円	(+ 21.3%)
県支出金	1 8 1, 2 1 8 千円	(+ 6.8%)
繰入金	2 0 1, 8 1 6 千円	(△ 14.6%)
（うち財政調整基金繰入金	195,831 千円	△ 14.4%
町 債	1 1 4, 6 0 0 千円	(△ 26.8%)
（うち臨時財政対策債	110,000 千円	+ 46.7%
そ の 他	1 3 6, 5 3 2 千円	(△ 6.9%)

〔主な増減要因〕

- ① 町税は、新型コロナウイルス感染症の影響により、町民税や固定資産税などほとんどの税目で減となり、全体では**5,756**万円の減を見込みました。なお、歳入総額に占める町税の割合は**23.9%**です。
- ② 各種交付金のうち、地方特例交付金については、新たに「新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金」が交付されることにより、**1,200**万円の増を見込みました。
- ③ 地方交付税は、新たに「地域デジタル社会推進費（仮称）」が交付されることなどを見込み、**2,000**万円の増を見込みました。
- ④ 国庫支出金は、新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る補助金などの増により、**3,583**万**6**千円の増となりました。
- ⑤ 県支出金は、農地耕作条件改善事業補助金などの増により、**1,117**万**4**千円の増となりました。
- ⑥ 繰入金のうち財政調整基金繰入金については、**3,293**万円の減となりました。駅前公園遊具設置事業など投資的経費の財源といたします。
- ⑦ 町債は、昨年度の庁舎及びふれあいプラザの非常用電源整備事業分が減となったため、**4,190**万円の減となりました。

3. 歳出予算

〔歳出内訳〕		(前年度比)
議 会 費	4 8, 2 0 7 千円	(△ 0.8%)
総 務 費	5 1 5, 3 7 9 千円	(△ 14.5%)
民 生 費	8 4 0, 9 7 9 千円	(+ 7.3%)
衛 生 費	2 6 2, 8 5 7 千円	(+ 2.4%)
農林水産業費	1 3 8, 6 4 9 千円	(△ 2.8%)
商 工 費	2 1, 7 9 9 千円	(△ 2.4%)
土 木 費	1 6 6, 5 4 2 千円	(△ 23.2%)
消 防 費	1 3 9, 7 1 7 千円	(△ 5.7%)
教 育 費	3 0 1, 8 7 9 千円	(+ 12.9%)
公 債 費	2 2 4, 9 6 9 千円	(△ 3.7%)
そ の 他	1 5, 0 2 3 千円	(0.0%)

4. 主な新規事業・主要事業 (●は重点事業)

- ① 総務費
- ・防犯カメラ設置補助事業【新規】 4,000 千円
 - ・移住・定住者支援事業 4,666 千円
 - 駅前公園遊具改修事業【新規】 9,958 千円
 - ・衆議院議員選挙執行事業【新規】 6,850 千円
- ② 民生費
- 敬老祝品贈呈事業 2,441 千円
 - ・障害者自立支援給付事業 116,837 千円
 - 子育て支援費給付事業 3,060 千円
 - 子ども生活支援金給付事業 6,600 千円
 - ・神崎保育所防水改修事業【新規】 15,312 千円
- ③ 衛生費
- ・子ども医療費助成事業 14,516 千円
 - ・健康相談ダイヤル24事業 1,395 千円
 - 新型コロナウイルスワクチン接種事業 42,458 千円
 - ・住宅用太陽光発電設備導入促進事業 960 千円

④ 農林水産業費	
・ 農業用排水路改修事業【新規】	11,657 千円
・ 親元就農支援事業	1,800 千円
・ 加工用米等助成金事業	11,140 千円
・ 重要インフラ施設周辺森林整備事業	8,574 千円
⑤ 商工費	
● 小規模事業者緊急支援給付金事業	10,000 千円
・ 観光行事運営事業（酒蔵まつり、河川敷祭りほか）	3,999 千円
⑥ 土木費	
・ 町道舗装修繕・排水整備事業	19,470 千円
● 町道成田神崎線整備事業（用地購入・工事）	45,496 千円
● 町道神宿松崎線道路改良事業（用地購入）	11,138 千円
● 町道毛成堀籠線道路改良事業（用地購入）	5,853 千円
・ 町道原宿村中線道路改良工事（測量）	5,517 千円
・ 木造住宅耐震診断及び改修費助成事業	1,620 千円
・ 住宅リフォーム費助成事業	2,100 千円
⑦ 消防費	
・ 小型動力ポンプ積載車更新事業【新規】	6,160 千円
・ 自主防災組織助成事業【新規】	699 千円
⑧ 教育費	
・ G I G A スクール支援員配置事業【新規】	5,170 千円
● 神崎小学校屋内運動場非常用電源整備事業	19,151 千円
● 学校給食費助成事業	17,000 千円

5. 引上げ分の地方消費税交付金の使途

消費税率引上げによる増収分は全額、社会保障費の財源としています。

【歳入】 地方消費税交付金（社会保障財源分）	70,000 千円
【歳出】 社会保障施策に要する経費	694,449 千円

【社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区 分	経 費	財 源 内 訳		
		国県支出金	その他特定財源	一般財源
社会福祉（高齢者福祉・障害者福祉・児童福祉など）	402,364	163,432	6,759	232,173
社会保険（国保・介護保険・後期高齢者医療など）	239,616	46,978	2,586	190,052
保健衛生（母子保健・疾病予防・健康増進対策など）	52,469	10,794	240	41,435
合 計	694,449	221,204	9,585	463,660

一般財源のうち地方消費税交付金（70,000）
差し引き（393,660）

6. 特別会計・公営企業会計

国民健康保険事業特別会計 7億2,700万円 前年度比1,000万円（1.4%）減
うち保険給付費 5億650万8千円

介護保険事業特別会計 6億2,300万円 前年度比5,100万円（8.9%）増
うち保険給付費 5億7,403万8千円

後期高齢者医療特別会計 9,120万円 前年度比190万円（2.1%）増
うち後期高齢者医療広域連合納付金 8,615万8千円

水道事業会計 収益的収入 2億1,496万3千円
支出 1億9,137万9千円
資本的収入 4,450万3千円
支出 9,542万9千円